

りぶらサポータークラブ

令和6年度定期総会

開催日時 令和6年6月11日（火曜日）13：30-14：30

開催場所 岡崎市図書館交流プラザりぶら ボランティア室

1. 報告事項

第1号報告 令和5年度活動報告・・・1p

第2号報告 令和5年度会計報告・・・5p

2. 決議事項

第1号議案 令和6年度活動計画・・・6p

第2号議案 令和6年度活動予算・・・7p

第1号報告 令和5年度活動報告

1. 運営

1) 総会開催

開催日時 令和5年6月1日(木曜日) 13:00-14:30

開催場所 岡崎市図書館交流プラザリぶら 会議室302

参加者: 15人 来賓: 生涯学習課課長

2) 運営委員会開催と事務局開設

① 運営委員会

日 時: 毎月第2火曜日 13:30~15:30

内 容: 活動の企画、運営方法検討・振り返りなどを行いました。

② 事務局

日 時: 月・火・木・金曜日 13:30~16:30(祝日除く)

内 容: 以下を中心にサポーター運営が円滑に行われるよう開局しました。

① 委託業務に関する事務作業、折衝および調整

② サポーターへの活動サポートと活動統計

③ 各種外部問い合わせの対応と広報活動

④ 会計業務

表1: サポーター登録人数および活動参加延べ人員表

サポーター登録数	活動	賛助	合計
個人	30	18	42(両方登録6)
団体	—	—	
活動状況(延べ数)	サポーター	ボランティア	合計
本の清掃	184	55	239
布絵本製作	108	8	116
書架整理	0	156	156
シネマ・ド・リぶら	51	21	72
リサイクル本バザー	106	47	153
みんなのおまつり	9	9	18

2. 参画(会議)

りぶらを利用活用する市民の声を反映し、より良い環境、より良いサービスが提供できるよう、「岡崎市図書館交流プラザ運営協議会」「岡崎市市民協働推進委員会」「岡崎市図書館協議会」「図書館まつり実行委員会」に委員として参加しました。

3. 広報

1) 広報誌の発行

広報誌 Libra I on は「りぶら講座」「シネマ・ド・りぶら」などの事業案内。活動者の募集を発行しました。

2) HP・SNS の更新

Facebook・Twitter・Instagram の随時更新を実施しました。

3) りぶらグッズ販売

りぶらぶらりマップ葉書、バック、マグネット等随時販売しました。

4. りぶら講座開講

前期、後期併せ100講座、500人を超える受講生でした。新型コロナウイルスも収束に向かい、講師、受講生共に少しずつ戻ってきているようです。講座内容は「趣味」「健康」に関するものが多くなっております。受講者のアンケートは、どの講座も概ね高評価をいただいておりますが、一方で全体を見ると、「ホームページ等で講座を知った受講者が少ない」「若年層の受講が少ない」などの結果が出ています。今後はSNSを使った広報の強化と、バラエティー豊かで、若年層に興味の湧く講座の開催も課題になります。講師に向けてスキルアップを目指し、研修会を行いました。

また令和4年度より、りぶら講座が地域で開催できるよう『出張版りぶら講座』制度を整えました。

表2：りぶら講座講座・受講生数

前期		後期		計	
講座数	53講座	講座数	53講座	講座数	106講座
受講生	297人	受講生	300人	受講生	597人

表3：出張版りぶら講座・受講生数

前期		後期		計	
講座数	1講座	講座数	1講座	講座数	2講座
受講生	58人	受講生	26人	受講生	84人

表4：講師研修会

前期		後期		計	
参加講師数	23人	参加講師数	13人	参加講師数	36人

5. 図書館サポート実施（活動人数は表1参照）

1) 本の清掃

毎月第1・3木曜日にボランティア室にて毎回10～15名の参加で開催しました。第1木曜日は図書館の本に貼ってあるICタグの再利用品を作成し、第3木曜日は子ども図書室の絵本等を水で固く絞ったタオルで本の外側をきれいに拭き掃除をしました。にぎやかなメンバーで口も手も忙しく動かしています。

2) 布絵本製作

コロナ対策も緩和されたなか毎月第2、4木曜日ボランティア室にて開催。作成時間も従来の時間に帰り、一針一針の作業を前に進めていくことができました。7冊の完成品を寄贈しました。

3) 書架整理

著者順、背位置合わせなど、初回実施者に手順をお伝えした後は、随時行っていました。曜日、時間指定の無いボランティアとして、気軽に活動していただきました。

6. シネマ・ド・リぶら開催（活動人数は表1参照）

ホールと図書館資料の活用を目的に図書館にあるDVDを使い上映しました。まだコロナの影響があるため、定員の半数の来場者数に制限しての開催でした。検温、消毒、整理券の配布などに多くのボランティアが参加してくださり、スムーズに運営することができました。来場者も常連さんばかりでなく、映画に惹かれて来られる方もあり、多くの方に周知されました。

表5：シネマ・ド・リぶら実施実績

※上映開始時間 ①10:30～ ②14:00

日時	映画	午前観客数	午後観客数	合計観客数
		合計 648名	合計 537名	合計 1185名
5/22	亀も空を飛ぶ	80名	63名	143名
6/26	河	72名	67名	139名
8/28	TOMORROW 明日	108名	77名	185名
10/23	ビバ・マリア	87名	75名	162名
12/18	心の香り	85名	79名	164名
2/26	モリのいる場所	216名	176名	392名

7. 図書館リサイクル本バザー実施

岡崎市立中央図書館で不要になった書籍を一冊50円で販売。通常の開催に加え、7月22日の図書館まつり、2月23日のみんなのおまつりでも販売し、売上金からバリアフリー資料等を54冊購入し、中央図書館に寄贈しました。

表6：販売実施日と実績

日付	人数	数量	売上金額
4月18日	79	259	¥12,950
5月16日	73	251	¥12,550
6月20日	65	234	¥11,700
7月18日	48	129	¥6,450
7月22日	65	169	¥8,450
8月22日	47	149	¥7,450
9月19日	67	280	¥14,000
10月17日	75	316	¥15,800
11月21日	84	337	¥16,850
12月19日	46	250	¥12,500
1月16日	38	270	¥13,500
2月20日	59	283	¥14,150
2月23日	24	67	¥3,350
3月19日	87	351	¥17,550
合計	857	3345	¥167,250

8. みんなのおまつり

2023年7月りぶらサポータークラブの自主事業として、りぶらでのお祭りを行う話が出て8月25日に第一回会合を開催後、計8回の「みんなのおまつり実行委員会」を重ね2023年2月23日に「みんなのおまつり」を実施いたしました。

表7：当日参加者数

スタンプラリー台紙配布枚数	616枚（引き換え分405枚）
EndingConcert参加人数	211人（うち当日販売が99枚）
以上から推測される、延べ参加人数	827人



第2号報告 令和5年度活動会計報告

1) 収支決算報告

令和5年度 りぶらサポータークラブ 収支決算書(令和5.4.1～令和6.3.31)

	科目	予算額	決算額	備考
収 の 部	繰越金	187,808	187,808	前年度繰越金
	受託金	1,109,490	1,109,490	生涯学習課 960,000 中央図書館 149,490
	賛助会費	100,000	170,000	賛助会費
	売上金	100,000	197,100	グッズ販売、チケットなど
	事業収入		168,000	リサイクル本バザー
	寄付金	2,000	195,000	寄付金、協賛金など
	雑収入	702	4	利息など
	合計(A)	1,500,000	2,027,402	
	科目	予算額	決算額	備考
収 の 部	運営(B)	110,000	175,895	運営全般
	事業 費 (C)	りぶら講座	960,000	生涯学習課受託事業活動
		シネマ・ド・りぶら	88,000	図書館受託事業活動
		本の清掃	26,000	図書館受託事業活動
		布絵本製作	30,000	図書館受託事業活動
		書架整理	5,490	図書館受託事業活動
		図書館リサイクル本バザー	100,000	バザー収益から図書購入・寄贈
		みんなのおまつり	80,000	運営・印刷他
	計(B+C=D)	1,399,490	1,745,951	
	返納金(E)	-	4,171	生涯学習課受託金精算
	次年度繰越金(F)	100,510	277,280	
	合計(E+F=G)	1,500,000	2,027,402	
収支残高(A-G)		0	0	

りぶらサポータークラブ 代表 細井 由起



2) 監査報告

帳簿、通帳等関係資料を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和6年5月28日 会計監査 前川 正博



第 1 号議案 令和 6 年度活動計画

	項目	内容・日程
運 営	総会	6 / 1 1 (火) 13:00 会議室302
	役員会	必要に応じ開催
	運営委員会	毎月第 2 火曜日 13:30
	交流会・研修	サポーターの研修・交流 随時開催
	広報	広報誌随時発行、グッズ販売等
	事務局	事務全般、外部問合せ対応等 月火木金 9:30-12:30 祝日除く
受 託 事 業	りぶら講座	生涯学習の機会となる市民講師が行う入門講座 前期(6月～10月) 後期(11月～3月)
	シネマ・ド・りぶら	図書館所蔵のDVDを活用し上映会を隔月開催
	図書館サ ポート	本の清掃 毎月第 1・3 木曜日 10:00-12:00 ボランティア室
		布絵本製作 毎月第 2・4 木曜日 13:30-15:30 ボランティア室
		書架整理 図書館書籍等の順列整理 随時
自 主 事 業	図書館リサイクル本バザー	毎月第 2 火曜日 13:30-16:00 図書館で不要になったリサイクル本を販売し、その売上で新たな大活字本などを購入し、寄贈する
	りぶら活用事業	りぶらを活用している個人・団体の周知及び発表
参 画	・岡崎市図書館交流プラザ運営協議会 ・岡崎市市民協働推進委員会 ・岡崎市図書館協議会 ・図書館まつり実行委員会	

第2号議案 令和6年度活動予算

令和6年度 りぶらサポータークラブ 収支予算書（令和5.4.1～令和6.3.31）

	科目		予算額	備考
収入の部	繰越金		277,280	前年度繰越金
	受託金		1,129,590	生涯学習課 980,100 中央図書館 149,490
	賛助費		100,000	賛助会費
	売上金		140,000	リサイクル本バザー、グッズ販売など
	寄付金		3,100	
	雑収入		30	利息など
	合計(A)		1,650,000	
	科目		予算額	備考
支出の部	運営(B)		150,000	運営全般・広報活動等
	事業費(C)	りぶら講座	980,100	生涯学習課受託事業活動費
		シネマ・ド・りぶら	91,490	図書館受託事業活動費
		本の清掃	25,000	図書館受託事業活動費
		布絵本製作	30,000	図書館受託事業活動費
		書架整理	3,000	図書館受託事業活動費
		図書館リサイクル本バザー	140,000	バザー収益から図書購入・寄贈
		りぶら活用事業	90,000	
	予備費(D)		140,410	イベント参加等、次年度繰越金を含む
	合計(B+C+D=E)		1,650,000	
収支残高(A-E)		0		

資料：設立趣意

私たちは、岡崎市図書館交流プラザ(愛称L i b r a (りぶら)、以下L i b r a)の開館に向けて、平成16・17年度に行われた設計・運営に関する市民検討ワークショップに参加してきました。その中で、「L i b r aを市民の力より良い施設とするため【りぶらサポーター】として活動しよう!」という気運が盛り上がり、平成18年度より、りぶらサポーター活動を発足させました。そして、L i b r aを活用するときに必要と思われることを考えながら、私たち市民の自発的かつ多面的なサポーター活動の実践を行ってきました。

その活動の中から、「L i b r a」は単なる施設の名称ではなく、「岡崎市全体の生涯学習の象徴」であることが共有されました。そして、市民がその運営に積極的に参画する仕組みを継続的に確保する必要性があることに気づかされました。

L i b r aが目指すところは「市民が気軽に訪れて楽しく利用することができる施設」、「交流や周辺地域の賑わいを生み出す施設」、「図書館を核とした生涯学習施設」です。それを真に実現するためには、これまでのように運営を行政まかせにするのではなく、私たち市民が積極的に提言・評価をすることが必要です。また、市内全体の生涯学習や市民活動の連携や協働を、市民が主体となって進めていくことが重要です。

L i b r aを中心に、岡崎市全体の文化向上、市民相互の交流および地域の活性化、生涯学習の発展を進めるためには、以下の認識を共有しなければなりません。

- ・市民自らが施設の運営に参画する重要性
- ・既に協働関係にある各市民団体やプロジェクト活動を市民参画の仕組みとして継続させる必要性
- ・市民、教育機関、企業、事業者、行政が連携・協働のもとに、それぞれの役割と責任を担うという「新しい公共」の発想の下、岡崎市全体の市民活動・生涯学習を統合する市民組織の必要性
- ・自らが住む地域への主体的な参加意識の重要性

ここにおいて私たちは、L i b r aの運営と事業への市民参画の観点から、多様な市民活動を支援し、連携・協働を進めるために積極的な役割を果たすことが必要と考えました。そして、Libraをより魅力的な施設にするための活動を通じて、民・学・産・官の連携・協働を進めるために積極的な役割を果たすという「新しい公共」の理念を社会に浸透させ、市民相互の交流の活性化と、岡崎市全体の文化向上および生涯学習の発展に寄与することを目的に、行政から自立しかつ対等な関係を保ちながら協働する市民活動団体として、「りぶらサポータークラブ」を設立することとします。

平成20年5月31日

【L i b r a】

市民ワークショップ中で市民が決めた図書館交流プラザの愛称。【Liberty】+【Library】の造語。

●Liberty(リバティ)・・・(自ら勝ち取った)自由。⇔(Freedom・・・与えられた自由)

●Library(ライブラリー)・・・図書館、図書室、(個人の)書庫、書斎、読書室、蔵書、

さらに【Libra】そのものにもラテン語で天秤の意味を持っています。

資料：りぶらサポータークラブのあゆみ

平成16年	市民検討ワークショップ開始
平成17年	市民サポーターによる「部会」活動開始
平成18年	「まち育てセンター・りた」によるサポーター支援会議（通称：SSC）の組織化。
平成19年	「部会」活動から、より具体的な活動ごとに集まる「プロジェクト」に移行。
平成20年度 (2008)	・11月8日「プロジェクト」メンバーを主体に「りぶらサポータークラブ」設立。設立総会にて初代代表に山田美代子氏 選出 ・同日「りぶらフォーラム・幻燈会～Libra ができるまで～」を開催。 ・2月りぶらフォーラム～りぶらの夢を確かめ、ふくらまそう！～開催。
平成21年度	・ホームページを開設・情報誌を制作。（年6回発行） ・「シネマ・ド・りぶら」の映画上映会を開始。
平成22年度 (2010)	・「りぶらっこ☆ふぁみりー」など、いくつかのプロジェクトが自立。 ・会員研修として「ボランティアマネージャー養成講座」などに参加。 ・生涯学習複合施設の活用法などを学ぶ講座の開催を、生涯学習課より受託。 ・「図書館交流プラザ運営協議会」「図書館交流プラザ自主事業実行委員会」「第2次岡崎市生涯学習推進計画策定委員会」参画。 ・11月「りぶらまつり」を開館月11月に変更。 ・12月「ネット時代の情報拠点としての図書館“Librahack”事件から考える」を開催。 ・2月「外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会 vol.1」を開催。
平成23年度	・「りぶらフォーラム」と「りぶらまつり」をLSC主体で運営開始。 ・「七夕飾り」「こども遊びワークショップ」「愛知環境絵本まつり」に参画。
平成24年度	・「はじめましてサロン」「りぶら講座」「書架整理」「本の清掃」を開始。 ・「シネマ・ド・りぶら」上映を午前と午後の2回に増やす。 ・「図書館協議会」に参画。
平成25年度	・「狂言勉強会・鑑賞会」「『狂言』調べる学習会」を開催。
平成26年度	・中央図書館との共催で、映画『じんじん』を有料上映。
平成27年度	・代表に 杉浦仁美 就任。 ・市民対話集会で岡崎市長と対話。
平成28年度	・困ったときには図書館へ連続6回講座開催(新世紀チャレンジ100事業) ・9月 WithYouフェスタ～すてきな生き方考えよう～開催協力。 ・10月 ハッピーハロウィンりぶら開催。 ・「図書館協議会」に社会教育関係者として参画。
平成28年度	・7月 武田邦彦氏を招いて「武田先生と岡崎の未来を考える会」開催。
平成29年度	・高校生が創るおかざき国際サマーフェスティバル開催
令和2年度 (2020)	・図書館のリサイクル本を販売し、売上でバリアフリー資料等を購入し、図書館に寄贈する図書館リサイクル本バザー開始。 ・「第3次岡崎市生涯学習推進計画策定委員会」参画。
令和3年度	・ワールドファッションショー開催。りぶらフォトコンテスト開始 ・第3次岡崎市生涯学習計画に協働相手として明記される。 ・オリジナルキャラクター「りぶらぶ」誕生。
令和4年度	・15年記念事業開催。二人芝居「父と暮らせば」上演
令和5年度	・みんなのおまつりを開催